

# 新得町職員定員管理計画（第6次）

令和3年3月

## 1. 定員管理計画策定の趣旨

新得町ではこの間、行政の果たすべき役割やニーズが複雑多様化する中において、事務事業の改善、組織のスリム化・効率化などに積極的に取り組んできました。

平成27年度に策定した第5次定員管理計画では、職員数（会計年度任用職員を除く）114名を令和2年度までに4名削減し110名とする計画を策定し、毎年度の個別の行政需要と照合しながら、採用・退職管理を行い、定員の適正化に取り組んできましたが、新たな行政需要に対応せざるを得ない状況から計画終期の令和2年度では、115名となり、計画よりも5名増加しているのが現状です。

しかしながら、過疎、少子高齢化など、様々な行政課題や社会情勢の変化に対応し、町民の福祉の向上と活力あるまちづくりを進めていくためには、より一層の効率的な行財政運営に向けての取組が必要です。

このため、第6次定員管理計画では、第5次計画に引き続き、行政需要の動向を見極めながら行政サービスの質と業務量に応じた適正な職員配置を進めてまいります。

## 2. 定員管理計画の目標

### (1) 計画期間

令和3年度から令和7年度までの5年間

（令和8年4月1日の目標職員数の設定を行う）

### (2) 対象職員

計画の対象は、全部門（一般行政、教育部門、公営企業等）の常勤する職員とする。※会計年度任用職員を除く

### (3) 目標職員数

	一般行政部門	全部門
令和3.4.1 職員数 A	93 人	115 人
令和8.4.1 職員数 B	92 人	114 人
削減目標職員数 C (B-A)	▲ 1 人	▲ 1 人
目標削減率 $C/A \times 100$	▲ 1.1 %	▲ 0.9 %

### 3. 過去5年間の職員数の推移

各4月1日現在 ※R1及びR2は4月2日現在

区 分 部 門		職員数(人)						対前年比増減数(人)				
		H27	H28	H29	H30	R1	R2	H28	H29	H30	R1	R2
普 通 会 計	議 会	2	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0
	総 務	28	29	26	27	34	33	1	▲ 3	1	7	▲ 1
	税 務	6	5	5	5	5	4	▲ 1	0	0	0	▲ 1
	農林水産	13	13	13	13	12	12	0	0	0	▲ 1	0
	商 工	5	6	6	6	3	5	1	0	0	▲ 3	2
	土 木	8	7	8	8	7	7	▲ 1	1	0	▲ 1	0
	民 生	21	21	21	20	20	21	0	0	▲ 1	0	1
	衛 生	7	8	9	9	9	9	1	1	0	0	0
	一般行政部門計	90	91	90	90	92	93	1	▲ 1	0	2	1
	教 育	13	15	16	17	14	14	2	1	1	▲ 3	0
	普通会計計	103	106	106	107	106	107	3	0	1	▲ 1	1
公 営 企 業 等 会 計 部 門	水 道	3	3	3	3	3	3	0	0	0	0	0
	下 水 道	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0
	その他	4	4	4	4	4	4	0	0	0	0	0
	公営企業等会計部門計	8	8	8	8	8	8	0	0	0	0	0
総合計		111	114	114	115	114	115	3	0	1	▲ 1	1

※上記は常勤の臨時職員を除いているため、地方公共団体定員管理調査とは一致しない

### 4. 年次別計画の目標

(人)

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 3と R 8の 比 較
職 員 数	1 1 5	1 1 7	1 1 8	1 1 4	1 1 5	1 1 4	▲ 1
採用予定者 (次年度初)	4	1	1	1	1		
退職予定者 (当年度末)	2	0	5	0	2		
増 減 数	2	1	▲ 4	1	▲ 1		

## 5. 定員管理の方策

今後、社会情勢のさらなる変化や少子高齢化に伴う人口減少対策、また、地方分権による事務量の増加も予想されますが、本計画に沿った取り組みを進め、可能な限りの職員の減員に努めるとともに、最小の人員で最大の行政効果を上げるため、組織全体のスリム化に向けて努力するものとします。

- 1) 行政需要に対応した組織、機構の簡素合理化
- 2) 事務事業の見直しによる職員数の縮減
- 3) 再任用制度の活用
- 4) 新規採用の抑制